

■システム情報学科 入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）で定めている育成すべき人材像を実現するため及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために、高等学校等での学びや諸活動、資格・検定試験等で得た基礎学力、基礎知識、語学力、読解力、論理的思考力及び主体的に学ぶ意欲等を身に付け、本学のシステム情報学科に興味・関心を持った学生を求めています。

また、本学入学後の学びや諸活動を通して、次のような能力を身に付けられる学生を求めています。

- 学ぶ意義を理解できる人
- グループで議論や活動ができる人
- ネットワーク、セキュリティ、データベース、システム開発技術などに関する知識や技術を有し、企業、インターネット、スマートフォン向けなどの情報システムの開発に従事できる人
- 人工知能、機械学習、データ解析などの知識を有し新しいビジネスを提案できる人
- 宇宙開発や宇宙情報利用およびそこで必要な高品質、高信頼性ソフトウェアの開発に関する基礎的な知識や技術を有し、社会の様々な分野で必要とする高信頼性ソフトウェア・システムの開発に従事できる人
- 情報技術を活用して社会の各分野で貢献できる人
- 情報や数学において教員として従事できる人
- 異文化を理解し、国際感覚に優れた人
- 市民としての倫理観と自覚をもち、社会に貢献できる人
- 自分の考えや提案内容をわかりやすく説明できる人
- 情報技術を活用し、専門知識（システムエンジニア、情報科学、宇宙情報に関する知識）を生かして、課題を発見し解決できる人
- 物事を幅広い視野からとらえ、論理的思考を備えることができる人
- 情報社会において必要とされる豊かな自己表現力を備えることができる人

大学入学までに身に付けて欲しいこと

コンピュータシステムは、あらゆる産業界で使用されます。卒業後にどのような分野で活躍するにしても、コミュニケーション力、語学力(国語、英語)と「論理的思考力」(数学、英語)が必要とされます。「国語」の「文章表現力」や「口頭表現力」は、コミュニケーションの基本であり大学の講義をはじめ社会に出ても必要な力です。「数学」は、物事を論理的に考える訓練ができる科目で、この科目で身に付く「論理的思考力」は、情報処理技術者ではとくに重要ですが、他の職種でも大事な能力です。「英語」の基礎学力は、最先端のICT技術をいち早く知る上で重要です。また、「英語」を読むには、文法を踏まえて理解する必要があります。また、「数学」と同様に「論理的思考力」を養うことができます。また、様々な科目で文章を理解し問題を解くことは、「理解力」を養う上で重要です。

様々なことをそのまま鵜呑みにするのではなく、疑問を抱き納得できるまで自分で調べる態度を忘れずに、勉強に取り組んでください。その態度が、システム情報学科での修学を実り多いものにするはずです。

2023年度入学者選抜方針（全学部・全学科・全専攻共通）

●学校推薦型選抜（公募制） 1期・2期

高等学校での活動において優れた点を持ちかつ大学教育を受ける能力があると学校長が認めた学生に対し、書類審査（調査書の学習や活動報告、資格取得、検定に関する記載）、小論文試験（課題に対する理解力、論理的思考力、文章表現力等）、面接試験（論理的思考力、コミュニケーション能力や主体的に学ぶ意欲、積極性等、口頭試問を含む）により選抜します。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
調査書(学力審査)	○		
調査書(資格、諸活動)	○	○	○
小論文	○	○	
面接(口頭試問)	○	○	○

●学校推薦型選抜（指定校制） 1期・2期

高等学校との信頼関係に基づき、高校生活の中で学力、人物ともに優れておりかつ大学教育を受ける能力があると学校長が特に責任を持って推薦する学生について、書類審査（調査書の学習や活動報告、資格取得、検定に関する記載）及び面接試験（論理的思考力、コミュニケーション能力や主体的に学ぶ意欲、積極性等、口頭試問を含む）により選抜します。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
調査書(学力審査)	○		
調査書(資格、諸活動)	○	○	○
面接(口頭試問)	○	○	○

●総合型選抜

学力選抜とは異なり、エントリー作文（入学希望理由、活動報告について明確かつ具体的に表現しているか等）や面接試験（コミュニケーション能力や主体的に学ぶ意欲、積極性等）、適性テスト（論理的思考能力、基礎的計算能力等）、書類審査（調査書の学習や活動報告、資格取得、検定に関する記載）、課題レポートにより、専門への適性、熱意、関心等を多面的に評価し選抜します。また、起業・スタートアップ人材枠では、プレゼンテーションを重視した選抜を行います。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
エントリー作文		○	○
適性テスト	○	○	
グループ面接		○	○
プレゼンテーション	○	○	○
調査書(学力審査)	○		
調査書(資格、諸活動)	○	○	○
課題レポート	○	○	

●高大連携総合型選抜

高校時に本学の高大連携授業を受講した者について、エントリー作文（入学希望理由、活動報告について明確かつ具体的に表現しているか等）や面接試験（コミュニケーション能力や主体的に学ぶ意欲、積極性等）、適性テスト（論理的思考能力、基礎的計算能力等）、書類審査（調査書の学習や活動報告、資格取得、検定に関する記載）、課題レポートにより、専門への適性、熱意、関心等を多面的に評価し選抜します。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
エントリー作文		○	○
適性テスト	○	○	
グループ面接		○	○
調査書(学力審査)	○		
調査書(資格、諸活動)	○	○	○
課題レポート	○	○	

●総合型特別選抜

学力選抜とは異なり、作文（入学希望理由、活動報告について明確かつ具体的に表現等）や面接試験（志望学科の興味・関心・理解度、コミュニケーション能力や主体的に学ぶ意欲、積極性等、口頭試問を含む）、適性テスト（論理的思考能力、基礎的計算能力等）、書類審査（調査書の学習や活動報告、資格取得、検定に関する記載）により、専門への適性、熱意、関心等を多面的に評価し選抜します。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
作文		○	○
適性テスト	○	○	
面接(口頭試問)	○	○	○
調査書(学力審査)	○		
調査書(資格、諸活動)	○	○	○

●一般選抜(1期・2期)

本学独自の記述式学力試験により基礎学力が身についているか、また調査書及び大学入学希望理由書より主体性等を判断し、総合的に評価し選抜します。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学力試験	○	○	
調査書(資格、諸活動)	○	○	○
大学入学希望理由書		○	○

●大学入学共通テスト利用選抜(前期・中期・後期)

本学独自の学力試験は課さず、大学入学共通テストの得点により基礎学力が身につけているか、また調査書及び大学入学希望理由書より主体性等を判断し、総合的に評価し選抜します。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
共通テスト	○	○	
調査書(資格、諸活動)	○	○	○
大学入学希望理由書		○	○

●編入学選抜

本学へ編入学する目的意識や学ぶ意欲について、小論文試験(課題に対する理解力、論理的思考力、文章表現力等)及び面接試験(コミュニケーション能力や主体的に学ぶ意欲、積極性等)により選抜します。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
小論文	○	○	
面接		○	○

●特別選抜(外国人留学生・帰国生徒)

外国人留学生

国際交流が盛んになり、私費外国人留学生の志願者が多くなっている今日、本学においても国際的に広く人材を求めることを目的としています。勉学意欲、目的意識がしっかりしている留学生に対し、日本語作文(基本的な日本語能力、文章表現力等)及び面接試験(修学に必要な日本語能力やコミュニケーション能力、本学で学ぶ意欲、積極性等)により選抜します。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
日本語作文	○	○	
面接		○	○

帰国生徒

海外の様々な分野で日本人が活躍している中、外国の教育機関で正規の教育課程を修了し、貴重な異文化体験を活かし帰国してくる学生に対し、日本語作文(課題に対する理解力、文章表現力等)及び面接試験(コミュニケーション能力や本学で学ぶ意欲、積極性等)により選抜します。

評価する学力の3要素	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
日本語作文	○	○	
面接		○	○